

# 白神通信

東北森林管理局 藤里森林生態系保全センター  
〒018-3201  
秋田県山本郡藤里町藤琴字大関添24-3  
Tel 0185-79-1003 Fax 0185-79-1005

## 平成29年度第2回巡視員会議を開催しました。

12月16日(土)平成29年度第2回白神山地世界遺産地域巡視員会議(秋田県側)が藤里町総合開発センターで開催され巡視員や地域連絡会議の構成機関、オブザーバーの地元自治体ら38名が参加しました。

東北森林管理局計画保全部長から、巡視員に対し1年間のご労苦に謝辞が述べられるとともに「8月に青森県の核心地域で初めてニホンジカが自動撮影カメラに撮影され生息範囲が拡大している傾向があることからその対応を検討して参りたい。白神山地世界遺産地域を後世に引き継ぐために日頃の巡視活動が益々重要になっていると考えている」と挨拶がありました。



会議の様子

議事に入り(1)関係機関の事業実績(2)巡視員による巡視活動の状況(3)合同パトロールの実施結果(4)核心地域への入山状況(5)樹木損傷等の状況(6)ニホンジカ確認状況(7)その他について担当者から説明し質疑を行いました。

午後は環境省東北地方環境事務所による「ニホンジカフィールドサイン講習会」を開催し、足跡やフンの特徴などから動物の種類を判別する方法等が講義されました。

ニホンジカの目撃情報が報道されていることから巡視員の方々の関心も高いようで講習会終了後も個々に講師へ質問している方も見受けられました。



議事について質問される巡視員



フィールドサイン講習会の様子

# 白神森林講座

## 第3回白神森林講座「きみまち阪と七座山天然秋田杉の歴史散策」

10月14日(土)に、今年度最後となる第3回目の白神森林講座を秋田白神コミュニケーションセンターと共催で開催し、東京都や秋田市から8名が参加しました。

今回の講座の開催地は、能代市二ツ井町の「きみまち阪」と「七座山」です。きみまち阪は明治天皇が御行幸の際、皇后からの手紙をお待ちしていたことで「きみまち阪」と名付けられました。また、七座山は、七つの倉(山)があることから七座山と名付けられ、藩政時は御直山として藩の保護を受けておりました。山の麓には天神七座神社があり、今も尚地元の信仰の対象となっております。

当日は、きみまち阪の普段歩くことの少ないコースを「道の駅ふたついで」の裏山から夫婦岩、一本松まで散策しました。一本松から臨む七座山と米代川の眺めはとても絶景でした。秋のさわやかな気分で歩くと汗がにじみました。紅葉が色づきはじめ赤く色づいたモミジとムラサキシキブのコントラストを楽しみました。きみまち阪で昼食後、七座山までの移動の間、二ツ井町には、当時東洋一の広さと言われた土場や天然秋田杉を運ぶために作られた森林鉄道と筏の船着き場の跡があり、林業による当時の繁栄ぶりを紹介しました。

また、時代は大きく変わりましたが、CLT等の木材加工・流通、川上から川下に至るまで米代川流域の林業は脈々と受け継がれていることも紹介しました。



きみまち阪ってこんなところ歩くの!



法華の岩屋、蜂の巣状の岩

午後からの七座山登山は、天神荘跡地から展望台まで3.6kmのコースです。コース沿いには、修験場として使われていた法華の岩屋、七座で信仰されている権現様の石像等もあります。また、貴重なクロビイタヤや樹齢300年程の天然秋田杉の巨木が沢山生育し、中には幹周り1.3m程の天然秋田杉もあります。巨岩の隙間や岩石の上に根を張る樹木もあり、神秘的な樹海と自然の力を目の当たりにし、参加者からは「すごい」との声がありました。

今年度はこれで終了しますが、来年度もよりよい企画で白神森林講座を予定しておりますので参加をお待ちしております。

## 2017藤里町民祭「白神ふるさとまつり」に参加しました。



リース作りの様子

2日間当センターのブースからは人が途切れることなく、取り組みや活動を広くPRする機会となり、皆さんに感心を持ってもらうことができました。

10月28日～29日に藤里町民祭白神ふるさとまつりが藤里町町民体育館にて開催され、町内外から沢山の方が来場し賑わいました。

当センターも2日間ブースに出店し、当センターの取り組みや活動紹介のコーナー、ニホンジカ対策として設置しているセンサーカメラの展示をしました。また、木の実や小枝を使った木工教室、名札作り、1日目限定でリース作り体験を実施しました。子供から年配の方まで幅広い年代層に楽しんで頂くことができ、



木工教室の様子

# 白神山地巡視日誌から

当センターでは、ニホンジカの調査、モニタリング調査、ガイド事業、普及啓発や巡視等の保全活動など様々な活動を行っています。平成29年4月から12月までの活動を一部紹介します。

## 4月17日(月)～6月28日(水)



センサーカメラ設置

八峰町の小入川林道の159林班へ1小班にセンサーカメラを設置しました。この日より6月28日(水)の長場内まで、全部で26カ所設置をしました。

## 4月25日(火)～5月末

小入川林道の159林班は小班内で、ニホンジカ囲いわなの捕獲事業

開始に伴いマスコミのプレス対応を行いました。ここは昨年、ニホンジカが近くで撮影されました。春は4月17(月)から5月末まで設置しました。



マスコミプレス対応

## 5月1日(月)

小入川林道のニホンジカの痕跡調査を東北森林

管理局計画課自然遺産保全調整官、企画官とで実施しました。昨年センサーカメラにニホンジカが4回撮影されています。今回は、ニホンジカか不明ですが、食痕と思われる痕が2カ所、他の動物のフンも2カ所発見しました。



動物の痕跡

## 5月26日(金)



山頂安全祈願の様子

山開きにあわせ、ニツ森巡視管理棟の開放とニツ森山頂までの登山道の点検を実施しました。まだ、残雪が残っている箇所が2カ所程あり、登山道の枕木の飛び出している杭にピンクテープを巻き注意喚起しました。

## 6月29日(木)、7月7日(金) 10月17日(火)

平成29年度の田苗代湿原モニタリング調査を実施しました。カメラで湿原内を8カ所撮影します。この調査は平成24年から年3回(春、夏、秋)実施しています。湿原の変化を継続して観察しています。調査を実施していただきましたらご協力をお願いします。



モニタリング調査

明星院林道のセンサーカメラのデータ回収を行った後、センサーカメラの設置場所周辺草が覆っている里沢林道、天神貯木場跡地の草刈りを実施しました。



草刈りの様子

## 6月13日(火)小岳、6月27日(火)藤里駒ヶ岳

6月17日(土)に第1回白神森林講座、7月8日(土)に第2回白神森林講座を予定しており行程及び歩道の安全確認を実施しました。

登山道の危険な箇所にはピンクテープで表示をし、足場確認も併せて行いました。

小岳登山道入口と小岳林道入口には森林パトロールの幟を設置しました。



登山道の危険箇所

## 7月27日(木)、8月8日(火)

7月22日の大雨で黒石林道の施設状況の確認を実施しました。林道の異状は見られませんでした。岳岱自然観察教育林内のわき水手前の木道付近にサワグルミの枝折れがあり、歩行には支障がないが除去の必要があり、管理している森林事務所へ連絡しました。8月8日に署の職員と伐倒処理を行いました。

## 9月13日(水)～12月22日(金)

9月13日より終期のニホンジカ捕獲事業を開始しました。春に実施した小入川林道の159林班は小班で12月22日まで実施しました。ニホンジカの捕獲はできませんが、周囲に設置したセンサーカメラにニホンジカ、ニホンカモシカ、熊の親子が撮影されました。



囲いわな開始状況

## 11月9日(木)

能代市二ツ井町の小滝林道、1003林班に1小班まで、来年度のセンサーカメラ設置箇所の予定地候補の現地踏査を実施しました。ここはふたつ白神郷土の森があり林齢60～250年生程のブナの天然林があります。希少なツガルミセバヤも群生しています。



ツガルミセバヤ

## エゾシオガマ

ゴマノハグサ科シオガマギク属

9月下旬に藤里町の小岳登山にて心地よい疲労感を覚えながら下山中、登山道駐車場までの林道脇に群生していました。



北海道と本州中部地方以北の高山の草地に生える多年草。茎は根もとから数本に枝分かかれし、20～50cmになります。葉は互生し、三角状長卵形で先はとがり、ふちには重鋸歯があります。枝先の葉のわきに花が1個ずつ総状花序につきます。花期は8月～9月で黄白色で唇形、上唇は細長く尾状にとがり、下唇は先端が短く3列し、中央の裂片はごく小さいです。萼は卵形で先がとがり、腹部に裂け目があります。

## ツガルミセバヤ

ベンケイソウ科ムラサキベンケイ属

秋田県能代市二ツ井町にふたつ白神郷土の森に希少(絶滅危惧種2類)な花を咲かせていました。



岩土に生える多年草。青森秋田に自生。葉は無柄のほぼ卵形で多肉質で茎に3輪生し多数の茎を出して垂れ下がり、長さ10～30cmになります。対生する場合も互生する場合があります。9月～10月頃に蔓状の茎の先端に球状の5弁花を房状に咲かせます。花色は緑白色。秋は葉は赤く紅葉を見せます。

## 10月18日(水)

青森県側の核心地域でニホンジカが撮影され、来年度のセンサーカメラの増設予定箇所の現地踏査を、越路林道終点から粕毛川の核心地域の巡視を実施しました。越路林道起点から1.3km地点で崩落が見られ、ここから歩いての確認となりました。粕毛側におりーノ又沢下の遺産地域は釣りや植物の採掘等痕跡は見られませんでした。



粕毛川核心地域

## 11月1日(水)～11月13日(月)

雪がちらつく季節となり白神山地も冬支度を始めました。二ツ森の巡視管理棟を11月1日に小岳巡視管理棟を6日に、岳岱の多目的展示施設を13日に冬囲いを実施しました。



二ツ森巡視管理棟



小岳巡視管理棟



岳岱多目的展示施設

## 編集後記

年が明けたと思えばもう2月、年々1年が早く感じます。

今年は戌年、犬がつくことわざですぐ浮かぶのが「犬も歩けば棒にあたる」です。悪い意味でじっとしていればよいものを、出しゃばると思いがけない目に遭うという意味。良い意味は、出歩いているうちには、思いがけない幸運にぶつかることもあると、極端ですが、今年は、この「ことわざ」を戒めに、健康に留意し、ゆったりと犬のように過ごして参りたいと考えています。

職員一同今年もよろしくお願いたします。

(M. H)